



元町だより

令和8年度
5月号

ダンゴムシのはなし

文京区立認定こども園元町幼稚園
園長 前田 宏子

新学期が始まり、1か月が過ぎました。新しい保育室、新しい先生、新しい友達…新しいことがいっぱいだった日々が、少しずつ落ち着いてきました。顔を覚えてきた先生や友達と一緒に遊ぶことを少しずつ楽しめるようになってきました。

元町幼稚園の園庭は1歳児から5歳児までが一緒に遊びます。1、2歳児は主に保育室前で遊びの場を保育者が作り、そこで遊ぶことが多く、3、4、5歳児は自分のやりたいことを見つけて遊び出します。ボール遊びなどをするときには園庭に描いてある円を使って遊んだり、追いかっこや鬼ごっこをするときには園庭の真ん中を使って走ったりします。ついたてを置いて、遊びの種類に分かれて遊んでいます。各クラスのカラー帽子をかぶって園庭で遊んでいますので、遠くから見ても「あそこではら組が遊んでいるな」とか「ゆり組とすみれ組は鬼ごっこをしているみたい」などと分かります。

園庭のすみの花壇にはいろいろな色のカラー帽子が入り混じって遊んでいます。沈丁花が咲いていた辺りのすみのほうにダンゴムシが住んでいる場所があります。最初は5歳児の青い帽子（ゆり組）と紫の帽子（すみれ組）の子どもたちだけだったのですが、4歳児の赤い帽子（はら組）やオレンジの帽子（ひまわり組）の子どもたちも混じるようになりました。飼育ケースに頭を突き合わせてのぞいています。土や枯れ葉を入れて、捕まえたダンゴムシを大事に入れています。4歳児の子どもが入っていた枯れ葉を見て、自分で拾ってきた緑色の葉っぱを入れました。「ダンゴムシは茶色の葉っぱの方が好きなんだよ」と説明をする5歳児がいます。それを聞いた子どもはそっと緑の葉っぱを取りました。

このやり取りは幼稚園における「学び」の姿です。この葉っぱのやり取りの中だけでも①ダンゴムシの生態を知っている（自然とのかかわり）②（飼育ケースの中を見て）自分で考え、行動する（自立心）③自分の知っていることを伝えている（言葉による伝え合い）④教えてくれたことを受け止める（思考力の芽生え）など学んでいることが読み取れます。幼稚園には教科書はありません。保護者会でもお話をしましたが、幼稚園では直接体験を大事にしています。自分の体験が学びにつながっていきます。そして、体験が学びになるときは、心が動いていることがほとんどです。いろいろなことを吸収できるやわらかい心をもっていることが大事だと思います。これからの生活の中でもたくさんの学びをしていくことでしょう。私たち大人はその学びの瞬間を大切に见守っていきたいと思います。

5月の指導の重点

1歳児(ひよこ組)

入園して1か月が経ち、幼稚園で過ごすことに少しずつ慣れてきたひよこ組。興味のある遊具で遊んだり、先生と一緒にいることで安心して過ごしたりしています。笑顔もたくさん見られるようになってきました。

先月に引き続き、一人一人のペースを大切にしながら生活を進めていきます。少しずつ動きも活発になってきたので、保育室や廊下で遊ぶだけでなく、ホールや園庭など広い場所で体を動かして遊ぶ機会もたくさんつくっていきます。

2歳児(いす組)

したい遊びを見付けると、1人でじっくり取り組んだり、教師のところに持ってきたりと、それぞれの楽しみ方で遊んでいます。また、友達と関わって遊ぶ姿も多くあります。引き続きしたい遊びを十分に楽しめるよう、一人一人の興味関心に寄り添っていきます。

園庭に出て体を動かすことも楽しんでいます。ホールや2階のテラスも活用していき、いろいろな遊びを楽しめるようにしていきます。

3歳児(もも組・たんぽぽ組)

進級児も進入児も園生活に慣れ、登園するのしたい遊びを見付けてすぐに遊び出す姿が増えてきました。プラレールやままごとなど、現在親しんでいる遊びを、引き続き教師や友達と十分に楽しめるようにしていきます。また、体を動かしてのびのび遊ぶことができるよう、園庭やテラス、ホールなど、様々な場所を活用していきます。

4歳児(ばら組・ひまわり組)

新しい環境での生活が始まり、1か月が経ちました。子どもたちは、教師との関わりや友達と同じ場で遊ぶことを楽しんでいます。みんなでする遊びでは、学級で楽しめる簡単なルールのある遊びやゲーム、リズムで体を動かし、みんなで遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。

また、親子遠足や園外での散歩、栽培物の世話を通して、身近な自然に触れられる機会をつくっていきます。

5歳児(ゆい組・すみれ組)

新しい環境にも慣れてきて、年長組としての自覚が芽生えてきている子どもたち。友達と一緒に好きな遊びを楽しんだり、グループの友達と協力して当番活動に取り組んだりしています。友達と関わる中では、自分の思いや考えを言葉にして伝えたり、相手の思いや考えを聞いて受け入れたりする経験を重ねていけるようにしていきます。学級活動では、体を動かすのに心地よい天候の中で簡単なルールのある遊びをみんなで楽しみ、のびのびと体を動かすことができるようにしていきます。

また、親子遠足や栽培活動を通して、自然への興味や関心を高めていきます。栽培活動では、土作りから行い、種や野菜の苗を植えることで、生長や収穫に期待をもてるようにしていきます。



登園前のチェックポイント



新生活の疲れから体調を崩しやすい時期です。登園前に体調チェックをしましょう。



【病気のサインはありませんか？】

目	目やにや涙が出る、充血している
耳・鼻	鼻水・鼻づまり・口呼吸、耳を痛がる
皮膚	水ぶくれや膿んだ場所がある、赤く腫れている、ポツポツが出ている
排泄	回数や状態(色やかたさ)、においがいつもと違う
食事・睡眠	寝不足、咳・鼻水で何度も目が覚めた、食欲がない

発熱していなくても、集団生活が難しい状態や全身状態不良時は登園を控えましょう。

いつもとちがう……と思ったら、お知らせください

爪が長くとかっていると思わぬ怪我につながります。爪を切り、角はやすりで丸く整えましょう。毎週末には手足の指先チェックにご協力ください。